

# 長野県スポーツ推進計画【概要版】 「スポーツが変える ～人・くらし・地域・未来～」

長野県教育委員会事務局スポーツ課

## 第1章 計画策定の基本的考え方

### ○ 計画策定の趣旨

- ・近年、少子高齢化や情報化の進展、地域社会の空洞化や人間関係の希薄化など、社会環境や価値観が急激に変化
- ・こうした現状やスポーツ界における新たな課題に対応するため、国では「スポーツ振興法」を50年ぶりに全面改正し、新たに「スポーツ基本法」を制定
- ・同法の趣旨及び本県におけるスポーツを取り巻く現状を踏まえ、今後の本県スポーツ行政を総合的に推進するための指針とする

### ○ 計画の性格（位置づけ）

長野県総合5か年計画及び第2次長野県教育振興基本計画に対応する体育・スポーツ分野の個別計画として位置づけ、今後のスポーツ振興のために必要な具体的施策の推進計画とする

### ○ 計画期間

平成25年度～29年度（5か年）

## 第2章 計画の基本理念

### 『スポーツが変える ～人・くらし・地域・未来～』

東日本大震災において被災者を励ましたスポーツ界の取り組みや、国際舞台で活躍するアスリートが子どもたちに与える夢と希望など、スポーツには限りなく大きなチカラが潜在する。

スポーツは、その魅力で人を惹きつけ、感動させ、行動を起こさせるチカラがある。

スポーツが、一人ひとりのくらしや地域、その明るい未来を創造する牽引役となることを願い、基本理念を定めた。

## 第3章 計画の基本目標と施策の展開方策

### <基本目標1> 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

#### 【5年後のめざす姿】

長野県版運動プログラムが、幼稚園・保育園、学校、地域のクラブ等に普及して、運動やスポーツをする元気な子どもが増加しています

#### （現状と課題）

- 本県の子どもは全国と比べ、男子は同水準、女子は低い水準にある
- 運動・スポーツをする子どもとしない子どもの二極化は、特に高校生の女子において顕著
- 運動嫌いの子どもを減らすための体育授業の充実が必要

#### （施策の展開）

- 子どもの成長段階に応じて作成した長野県版運動プログラムの普及
- 教員の研修機会拡大による指導力の向上
- スポーツが苦手な子どもに対する多様なスポーツ機会の提供

#### （平成29年度までの達成目標）

- 体力合計点 49.1点(H22) ⇒ 目標 51点台
- その全国順位 31位(H22) ⇒ 目標 10位台

### <基本目標2> ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

#### 【5年後のめざす姿】

県民だれもが、年齢、体力、技術、適性、興味・目的に応じて安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みが進んでいます

#### （現状と課題）

- 週1回以上スポーツに親しむ人の割合（スポーツ実施率）は、50%を下回っている
- スポーツの価値や必要性に対する理解はあるものの、行動に移せない状況がある
- 障害者が自主的かつ積極的にスポーツや運動を行うことができる環境の整備が必要

#### （施策の展開）

- ニュースポーツの普及など身近なところでスポーツに親しめる環境の整備
- 県等が主催する生涯スポーツイベントの内容の充実
- 障害者の自主的なスポーツ活動の継続・定着を支援

#### （平成29年度までの達成目標）

- 週1回以上運動・スポーツをする成人の割合 48.3%(H24) ⇒ 目標 65.0%
- 障害者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数 14,731人(H23) ⇒ 目標 17,700人

### <基本目標3> 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

#### 【5年後のめざす姿】

総合型地域スポーツクラブ、郡市体育協会、スポーツ少年団、公民館、その他スポーツクラブが、コミュニティの中心として、充実した活動を展開しています

#### （現状と課題）

- 種目や地域によっては指導者の確保が困難な状況がある
- 誰もが安全・快適に利用できるよう、必要な整備及び適切な維持管理が求められている

#### （施策の展開）

- 生涯スポーツ研修等による地域のスポーツ活動を支える指導者の育成
- スポーツ施設のバリアフリー化や耐震化の促進及び学校体育施設の積極的な開放

#### （平成29年度までの達成目標）

- 総合型地域スポーツクラブの加入者数 17,050人(H24) ⇒ 目標 25,000人

### <基本目標4> 競技力の向上に向けた選手強化、指導者養成の推進

#### 【5年後のめざす姿】

オリンピック・パラリンピックなど、国際舞台や国内大会で活躍する本県選手が増加しています

#### （現状と課題）

- 全国規模の大会での活躍に偏りがあり、県全体の競技レベルの底上げが急務
- 選手に対するスポーツ医学面からの支援が必要

#### （施策の展開）

- 国際舞台や全国規模の大会で活躍できる選手の育成強化
- 競技ごとの一貫指導体制の充実
- 競技者へのマルチサポートの推進

#### （平成29年度までの達成目標）

- 国民体育大会総合（天皇杯）順位 男女総合17位(H24) ⇒ 目標 15位以内
- SWANプロジェクトからメダリスト輩出 目標 1人以上(2018年 平昌冬季オリンピック)
- 国民体育大会（少年）・全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会入賞数 169(人・団体)(H23) ⇒ 目標 200(人・団体)

### <基本目標5> スポーツ界における好循環の創出に向けたトップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進

#### 【5年後のめざす姿】

選手が県内を拠点に活躍するとともに、引退後も指導に携わるなどの好循環が創出されています

#### （現状と課題）

- トップレベルの選手の技術や経験を地域のスポーツクラブ等で生かし切れていない
- 引退後のセカンドキャリアに向けた計画的準備や支援の不足

#### （施策の展開）

- トップレベルの選手が地域のスポーツ指導者として活躍できる場の創出
- 学業とのバランスや将来のキャリア形成にも配慮したジュニアアスリートへの支援

### <基本目標6> 多面にわたるスポーツの果たす役割の活用

#### 【5年後のめざす姿】

スポーツの有する多面的な価値が県民の間で共有され、健康づくりや県内外の交流促進など、スポーツが「元気な信州づくり」を牽引しています

#### （現状と課題）

- 地域密着型のプロスポーツチームが相次いで誕生し、注目が高まっている
- 登山やトレッキング、サイクルスポーツなどのアウトドアスポーツが人気
- 県民の運動習慣の定着が十分ではない

#### （施策の展開）

- 「スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定」に基づく連携事業の推進
- 豊かな自然環境を活かしたスポーツ合宿の誘致等を推進
- 高齢者が無理なく身体活動に取り組めるスポーツ機会の拡充

## 第4章 施策推進体制の整備

### <施策推進体制と役割>

- 県や市町村、関係スポーツ団体、県民などが、それぞれの役割を認識し、お互いを尊重しながら協働して各施策を進めていく

### <計画の検証・評価>

- 長野県スポーツ推進審議会などにおいて点検・評価し、必要に応じ施策や事業、達成目標を見直し、改善を図っていく
- 長野県総合5か年計画における政策評価の仕組みを参考に、県民や関係スポーツ団体などの視点に立った計画の推進となるよう、進捗管理の共有化を図る

# しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）

スポーツ課

(施策の体系)

施策の分野	該当する施策 〔「プロジェクトによる施策の推進」として実施する施策を含む。〕
1 産業・雇用	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 信州をけん引するものづくり産業の振興</li> <li>2 強みを活かした観光の振興</li> <li>3 夢に挑戦する農業</li> <li>4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり</li> <li>5 地域の暮らしを支える産業の振興</li> <li>6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり</li> </ol>
2 地域づくり	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 魅力ある地域の創造と発信</li> <li>2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現</li> </ol>
3 環境	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 低炭素で循環型の地域社会づくり</li> <li>2 豊かな自然環境の保全</li> </ol>
4 安全	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域防災力の向上</li> <li>2 県民生活の安全確保</li> </ol>
5 社会基盤	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 高速交通・情報通信ネットワークの充実</li> <li>2 快適で暮らしやすいまちづくり</li> </ol>
6 健康・福祉	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 健康で長生きできる地域づくり</li> <li>2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり</li> </ol>
7 教育・子育て	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実</li> <li>2 子育て先進県の実現</li> <li>3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり</li> </ol>

<p>7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 未来を切り拓く学力の育成</li> <li>2 信州に根ざし世界に通じる人材の育成</li> <li>3 豊かな心と健やかな身体の育成</li> <li>4 安全・安心・信頼の学校づくり</li> <li>5 すべての子どもの学びを保障する支援</li> </ol>
<p>7-2 子育て先進県の実現</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 少子化対策の推進</li> <li>2 産科・小児科医療の提供体制の整備</li> <li>3 子育て支援体制の充実</li> <li>4 児童福祉の充実</li> <li>5 地域・家庭の教育力の向上</li> <li>6 青少年の健全育成</li> <li>7 困難を有する子ども・若者への支援</li> </ol>
<p>7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学びの成果が生きる生涯学習の振興</li> <li>2 文化芸術の振興</li> <li>3 スポーツの振興</li> </ol>